

令和6年2月29日

全校保護者様

京都教育大学附属桃山小学校
学校長 児玉 一宏

令和5年度 学校教育活動評価についてのお知らせ

保護者の皆様には本校の教育にご支援ご協力いただきまして誠に有り難うございます。学校教育活動評価アンケートにつきましては、令和3年度より、デジタルによるアンケート形式にさせていただいております。今年度は229名の方からご回答いただきました。

いただいたアンケート結果を教職員で共有し、より良い学校教育活動を練り上げていくことは勿論の事、いただいたご意見から、学校と保護者の思いを紡いでいくポイントを明確にし、より一層のご理解やご協力につながるように発信していければ、子ども達を中心に「学校」と「家庭」が連携した教育活動が実現できると考えております。

今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

A. 学校・学年・学級目標に向かう、子ども達の育ちについて

1) 学校の教育目標（目指す子ども像や育てたい力）は、わかりやすく共感できる	R5 【そう思う】 83% (R4 【そう思う】 70%)	【ややそう思う】 16% 【ややそう思う】 28%
2) 今年度の学年学級経営の方針や目標は、わかりやすく共感できるものだった	R5 【そう思う】 75% (R4 【そう思う】 74%)	【ややそう思う】 21% 【ややそう思う】 25%
3) 示された目標に沿った学級経営や具体的な子どもへの働きかけが実践されている	R5 【そう思う】 70% (R4 【そう思う】 73%)	【ややそう思う】 28% 【ややそう思う】 26%
4) 一人ひとりの子どもを大切に、その成長を支援するような学級経営が行われている	R5 【そう思う】 78% (R4 【そう思う】 75%)	【ややそう思う】 20% 【ややそう思う】 23%
5) 子ども達がしっかりと自分の思いや考えを持ち、それらを仲間に伝え合いながら追究を深めていくような学習が行われている	R5 【そう思う】 81% (R4 【そう思う】 78%)	【ややそう思う】 19% 【ややそう思う】 21%
6) スポーツフェスティバルや宿泊行事等の学校行事において、子ども達は自主的に意欲的に取り組んでいる	R5 【そう思う】 81% (R4 【そう思う】 76%)	【ややそう思う】 20% 【ややそう思う】 20%
7) 学習の中で自分を振り返って調整したり、自分の良さや成長したことを認めたりする力が育っている	R5 【そう思う】 62% (R4 【そう思う】 58%)	【ややそう思う】 33% 【ややそう思う】 35%
8) 目標に向かって、ねばり強く考えたり努力したりする力が育っている	R5 【そう思う】 53% (R4 【そう思う】 46%)	【ややそう思う】 38% 【ややそう思う】 45%
9) 周りの友達と互いの違いを認め合い、集団として協力しあいながら生活をしていく力が育っている	R5 【そう思う】 73% (R4 【そう思う】 63%)	【ややそう思う】 25% 【ややそう思う】 35%
10) 子どもは総じて充実した楽しい学校生活をおくることができた	R5 【そう思う】 82% (R4 【そう思う】 81%)	【ややそう思う】 18% 【ややそう思う】 18%

- 二学期も充実した学校生活がおくれました。ありがとうございました。
- いつも先生方にはお忙しいにもかかわらず、ご丁寧にご指導下さいまして、感謝しております。
- 特になにもありません。学校が楽しくて仕方ない様子です。感謝しております。
- いつも先生方にはお世話になり、本当にありがとうございます。特に担任の先生にはトラブルがあった際に生徒1人ひとりに寄り添って頂き感謝しております。
- いつも多大なるご指導を賜り、ありがとうございます。不登校から学習の遅れまで、先生方に愛あるご指導をいただけましたお陰をもちまして、本来の笑顔いっぱいの日々を送ることができるようになりました。

- 今年度も先生方には大変お世話になりました。6年間楽しく充実した学校生活を送ることができました。これも日々寄り添ってご指導くださった先生方のお陰です。親子共々感謝しております。
- いつも先生方には感謝しています。楽しい学校生活をありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。
- 学校の取り組みにつきまして満足しております。今後ともよろしくお願ひいたします。
- 日々、学校の先生みなさんで支えてくださり、感謝しています。毎日、登校することも楽しいようで、帰ってきたらクタクタになっています。今日も楽しかったー！と聞けることにありがたく思います。
- 担任の先生と休み時間に友達と一緒に遊んだりと親しく接して頂き、娘も学校が一段と楽しくて仕方が無い様子が今学期に伺えました。それだけで学校への安心感がとても感じることができ、感謝しています。いつもありがとうございます。
- 入学してから学校生活やさまざまな活動を通して子どもの成長を多く感じられる一年でした。日々の先生方々のご指導に深く感謝しております。これからも周りの友達たちと協力しながら学校生活を楽しんで、そして色々なことを学び積極的にチャレンジしていくことを願っています。3学期もどうぞ宜しくお願ひいたします。
- 勉強についてももちろんですが、人格、人との関わりにおいて、いつも丁寧に向き合い、声をかけていただき、日々成長している姿をみていて、非常にありがたく、それが、この学校の強みであり、こちらに通えていることにありがたく感じている次第です。
- 漢字検定を学校単位で皆が受験するようにして頂けるとありがたいです。普段の授業の延長で漢字練習～定着につながるのです。
- 附属が中高一貫校となり、進学時に外部と差が無い学力を身につける為に家庭でも協力したいと考えておりますので、学力向上の意識を念頭に置いていただければ幸甚です。
- 通知表に担任からのコメント（子どもが頑張ったこと、頑張った方が良いこと）があると、親子で振り返ったり、来学期の目標を話すときにより有効に通知表が使えるそうです。担任からのコメントか通知表にあると親子で振り返り、次への目標を立てる時に参考にさせてもらえるのではないかと思います。
- 通知表について、子どもたちに先生からも大まかに説明してほしい。通知表に納得いかなかったようで、帰り道泣きながら帰っていました。テストだけでなく、発表や自分の気持ちを表現することなど色んなところを見て先生が評価されていることで、人によって見方が違うので通知表が全てではないと伝えました。悔しがることは向上心に繋がるので良いと思うのですが、評価をあまり気にしすぎず楽しい学校生活を送ってもらいたいです。通知表というものがどういう意味合いを持つものか、何か良い伝え方がありましたら、先生の方から子どもたちに伝えて頂きたいです。
- 学校内の安全対策について、低学年の時はよく怪我をして帰ってきました。運動場や高台などでぶつかるなどですが、ぎゅうぎゅうに見えます。子供に怪我は付き物ですが、できるなら何事もなく一日を終わらせてあげたいものです。怪我、事故の原因を知り、改善点などがあれば考えていただきたいです。それは子供達が1番分かっていることですし、学校全体で考える機会を持ち、一人一人が意識をすれば怪我や事故は減るのではないのでしょうか。

- 今年度よりスポーツフェスティバルや美山宿泊体験などコロナ以前の行事も行うことができ子どもも大変喜んでいました。
- 今年度は、工夫しながら多くの行事を再開していただき、子供はとても充実した日々を過ごすことができました。特にベレア校訪問は、子供にとって忘れ難い貴重な経験となり、大きな成長のきっかけとなりました。準備や引率は、本当に大変だったと思います。全ての先生方に感謝申し上げます。
- 今年度は色々な行事がコロナ以前に近い形で再開され、参加する子供にとっても、見学したり送り出す親にとっても、期待に満ちた年になりました。工夫をしながら、色々な行事を再開していただいた事で、また学校生活の思い出を増やすことが出来ました。ありがとうございます。
- 運動会や表現発表会等、写真以外に動画撮影もしていただけると手ぶらで楽しめるのでありがたいです。販売して頂いても購入します。宜しく願いいたします。
- 今年度のスポーツフェスティバルはこれまでのような活気ある取組みであったように思います。つゆくさ対抗の種目、学年ごとの種目や応援を通して、子どもたちの成長を感じることができました。ただ、例年行われていた運動会での「表現」を楽しみにしていたので、なくなってしまったのかなと少し残念でした。表現では言葉や音楽で伝えるのと違い、子どもたちそれぞれの内なる想いが溢れていて、見ていていつも心を動かされていたからです。附属音頭とともに今後の復活を期待したいです。
- 先生方にはいつも子供達の為に尽力頂き、感謝申し上げます。ありがとうございます。スポーツフェスティバルですが、種目が多く、長時間に感じました。午前中開催にしたら、先生方のご負担の軽減にもなりますし、子供達も半日全力で力を出し切る事ができ、良いのではないかと思います。
- 運動会で優勝を決めないところに少し違和感を覚えました。競技で点数を出して競い合いをすれば子供達の競技に対するモチベーションももっと上がるのではと思いました。
- 気になった点はスポーツフェスティバルです。競い合わないよりは、しっかりと競うことも学んで欲しいと思いました。
- スポーツフェスティバルの写真に関して。専門の方を雇ってはいかがでしょうか。せっかくの子供たちの頑張りがうまく伝わらない写真が多かったと思います(被写体が小さい、背景と同等)。
- 学校生活全体に関しまして。昨年のアンケートにて、スポフェスについてご意見と疑問を投げかけさせて頂いたのですが、他の皆様のご意見とも併せ、ご検討くださったことが非常によく分かりました。意見に対して、実現できるかや変えられるかは別問題として、そのように保護者や子どもたちの声に耳を傾けてくださるのだということ自体を、とてもありがたく思いました。(実際のスポフェスも子どもたちが色々な場面で生き生き楽しんでおり、保護者も一体となって盛り上がったように感じました)
- スポーツフェスティバルでは、子どもたちの意見を多く取り入れてくださり、子どもたち1人ひとりが輝ける場にしていただき、親子共々、とても嬉しかったです。ありがとうございます。また、表現発表会では、観覧の仕方を工夫していただき、我が子の姿を近くで見れて嬉しく思いました。ありがとうございます。子どもたちのために、より良い形をいつも求めて柔軟に意見を聞いてくださることに感謝いたします。今年も、どうぞよろしくお願い致します。

- いつも子供達のためにご尽力いただきありがとうございます。今年度はコロナ以前のような行事も多く、ようやく普通の小学校生活を経験することができ、親としてとても喜んでおります。また子供自身も毎日楽しんで通学しております。今後も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。それから主人と卒業生の娘が運動会での附属音頭の復活を希望しています。
- 12月の「表現発表会」も子どもたちの頑張りに感動しました。友達と切磋琢磨しながら練習し、本番に臨んだと子どもから聞いていましたが、想像以上に素晴らしい演奏や合唱でした。先生のお声かけもあったと思いますが、自らの意思で表現する姿は心に響くものがありました。ありがとうございました。
- 感染症の不安が大きい中での表現発表は結果的にウィルスの拡散となったかもしれませんが、子供たちの短期で努力した結果を発表できる場を保護者も鑑賞でき、親子ともに良い経験をさせていただきました。ありがとうございます。
- 昨年の表現発表会はとても素晴らしく、子供たち一人一人が生き生きとしていて感動しました。いつもありがとうございます。
- 宿泊学習を経験し、わずかながら自主性を我が子に感じます。今年は臨海学習もありますので、さらなる成長を温かく見守っていこうと思っています。今後ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。
- いつも大変お世話になりありがとうございます。コロナ前の学校生活に戻ってきて、いろいろな行事や学校生活を親子でたくさん楽しむ事ができ、感謝しております。特に4年の美山宿泊はとても楽しみにしていて、素晴らしい経験をさせていただきました。

昨年度に引き続き、アンケート結果から、本校の学校教育目標である「自立と共生」をはじめ、学年目標や学級目標等、子ども達をどのように捉え、どのように育てていくのかという点において、保護者の皆様に理解をしていただきながら進めていくことができたのではないかと感じています。

また、ようやくコロナ禍が明け、様々な学校行事や宿泊行事を再開できたことは、子ども達はもちろんのこと、学校も保護者も、本当に嬉しいことだったのだと、いただいたご意見を読みながら、改めて感じることができました。

昨年度のアンケートでいただいたスポーツフェスティバルに関するご意見を、学校としてしっかりと整理し、良かったところは残しつつ、子ども達や保護者の皆様の願いを反映できるようにと、ブラッシュアップしたことが伝わり、非常に嬉しく思いました。今後とも、国立学校として、慣例にとらわれず、子ども達の置かれている背景を踏まえた学校教育目標を軸に、失敗を恐れずにチャレンジし、ブラッシュアップしながらより質の高い教育が実現できるように努力していきたいと思います。

同時に、教員の働き方改革に関しても推進していきます。「子どもと教員の関わり」について、多くのありがたいお言葉をいただきました。特にキーワードとしては、丁寧・寄り添う・向き合う・笑顔といった言葉があがっています。子ども達にとって、一番は子ども同士の関わりです。しかし、それと同じくらい子ども達と教員の関わりも重要であることは、いただいたお言葉からも自覚しております。

丁寧・寄り添う・向き合う・笑顔といったキーワードの実現には、教員が元気でなければなりません。朝8時から子ども達を迎え、給食時間も指導し、放課後子ども達が下校したら保護者の方への連絡、学年での打ち合わせ、会議、研修を行い、17時からようやく子ども達のノート等を見たり、授業の準備をしたり、校務で分担されている業務を行ったり・・・。

10時間から11時間、通勤時間を含めると1日の半分以上の時間を目一杯走り続けての生活が、教員の世界では当たり前になっています。忙しく、何かに追われる状態が続いていると、先ほどのキーワードの実現は厳しくなることは、ご理解いただけることと思います。子ども達と教員の関わりの質を高め

るためには、働き方改革は必須であると考えております。そのためには時間的な仕組みを改革したり、さまざまなリソース（保護者の皆様のお力や外部機関）を活用したりしていく必要があります。今後とも、働き方改革に向けての取り組みに関してのご理解とご協力をお願いいたします。

B. 保護者との連携について

11) 学校からの願いや子どもの様子等、家庭に対して適切な情報発信が行われている	R5 【そう思う】 75% (R4 【そう思う】 75%)	【ややそう思う】 24% 【ややそう思う】 25%
12) 保護者の願いや悩み等を学校は誠実に受けとめ、対処しようとしている	R5 【そう思う】 80% (R4 【そう思う】 73%)	【ややそう思う】 18% 【ややそう思う】 24%
13) 家庭と学校を繋ぐスクール・コミュニケーションプラットフォーム「ツムギノ」は有効に活用されている	R5 【そう思う】 80% (R4 【そう思う】 72%)	【ややそう思う】 20% 【ややそう思う】 25%

- 息子だけでなく、私達保護者にも寄り添っていただき、心から感謝しております。何かとご迷惑をおかけすることが多く、申し訳ない気持ちでいっぱいですが、家族みんなで息子の成長に伴走できるよう努めてまいります。また、学力の向上、文字を書いて伝える喜びなど、今より一歩前に進める気持ちを育みたいと思いますがなかなか難しいなあ、と感じています。家庭内でどのように取り組めばいいかなど、お気づきの点などございましたら、どんどんアドバイスをいただければ幸いです。今後ともよろしくごお願い申し上げます。
- 昨年はコロナ禍で制約がある中での学校行事でしたが、今年は賑やかに行われたこと、喜んでおります。学級では、本年度は学習面で色々と子供達に挑戦をさせて頂いており、知る事・学ぶ事をとても楽しんでいるように見受けられます。そしてその取り組みの中で、我が子の得意なところを見つけて伸ばしていただき、大変ありがたいです。毎日頂く学級通信では、小学2年生には少し難しい内容もありますが、将来を見据えながら目の前の事と絡めてお話して頂いているように感じています。目標へ向かって頑張る事、皆で協力する事、皆それぞれの感じ方・考え方がある事、その他たくさんの事を先生から教えて頂き、学級通信を通じて親も一緒に学ばせて頂いており、大変感謝しております。引き続きよろしくごお願い致します。
- 教科担任制がより進み、これまで以上に多くの先生が我が子について知ってくださっているのだと実感する機会が何度かありました。様々な先生から学校での子供の様子を聞いた事は、嬉しくもあり、とても安心出来ました。また、人間関係の難しい学年になり、ちょっとした行き違いでの揉め事が有った際も、担任の先生が相談した翌日には子供からお話を聞いて下さり、当事者同士の間を取り持っていただきました。事態が落ち着いた後も、関係を注視して下さっている事や、他の生徒さんとの人間関係へ目を向けられるようにアドバイスをいただいたことで、学校へも嫌がらずに通ってくれています。直ぐに対応して下さった事や、その後も気にかけていただいている事で、親も安心して子供を毎日送り出せています。学校が子供にとっても、親にとっても安心できる場になっている事に感謝しております。
- 共働きの家庭が増えている事もあり、学校登校時は、可能な限り給食を提供してもらえると助かります。早く下校する時も給食を食べてから下校してもらえると親としては、助かります。給食の回数が増えるのならば、給食費が上がっても良いと思います。
- 毎日、学校の様子や宿題をツムギノで送って下さり、大変わかりやすく助かっております。

- いつもありがとうございます。登下校での電車の指導に関して、各学年に応じてなされていると思いますが、子供たちに具体的にどのような指示を出しておられるのかが保護者と共有しきれていないように感じます。例えば乗車位置は、車掌さんの近く？とか(以前、地域別集会に出た時はそのような指導はなかったかと)、知らなかった事があり、子供から又聞きする形です。「指導しました」にプラスして、ポイントだけでも教えていただけると、帰宅した子供と話を共有して再確認するのに役立ち、統一した指導が出来ると思うので、可能であればお願いしたいと思います。
- 我が子は徒歩通学ですが、電車の遅延などで子ども達の安全を第一に考えてくださっている対応にも感謝しております。また、我が子は今年は小さな怪我が多かったのですが、その度に先生方に診ていただきご配慮いただいたりと、大変お世話になりました。ありがとうございます。改めて附属桃山小学校に元気に通えている事に感謝申し上げます。これからもよろしく願いいたします。
- パトロールや参観日、発表会、スポーツフェスティバルなど、予備日も含め、その他の予定全て、保護者の予定がある日程を3ヶ月以上前、出来れば半年以上前に提示して頂けると嬉しいです。既に提示して頂いているものも沢山ございます。工作上、近々でしたら休めない場合が多いので、どうぞよろしくお願いいたします。
- 年間行事予定表(難しければ半年毎でも)がツムギノにあると助かりますが、やはり予定は比較的直近にならないとわからないものでしょうか。
- 学級閉鎖の情報が全体に共有されている時と該当するクラスだけ知らされている時とがあるが、流行の行方を知るために全体に共有されるべき情報だと思う。
- 大変満足させて頂いてるのですが、敢えてお願いすることと言えば、昨年同様、両クラス共同で学年配信など送信して頂けると幸いです。お隣のクラスで表現発表会の写真が送られているのを聞きまして、それを学年全体に送信していただくとありがたいなと感じました。3学期も引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

保護者の皆様との情報共有に関しては、学校として決定次第、迅速にお伝えすることを心がけております。特に年間の大きな行事に関しては、4月当初の学校だよりにてまとめてお知らせしております。

ただ、なかなか自校だけでなく、外部期間の調整が必要なものについては、調整がまとまり次第の発出になるため、近々のお知らせになっていることもございます。可能な限り、前もってお知らせできるように学校だよりの掲載の仕方等、工夫していきたいと思っております。学校として、お仕事によってはお休みが取りづらいことも重々承知しておりますが、その辺りについても世の中の働き方改革が進んでいくことを願っております。

また、今年度は頻繁に緊急下校、学級閉鎖等の緊急措置を取らざるを得ない状況がありました。保護者の皆様には多大なご負担をおかけしたことをお詫びするとともに、迅速にご協力いただきましたことを感謝申し上げます。その中で、学校全体に情報を共有すべきというご意見をいただきましたので、次年度からの情報の発信の仕方について検討をしております。

昨年度も記載させていただきましたが、通学に関するルールやマナー等については、地域別集会を定期的に開催し、子ども達に継続して指導していくことは勿論のこと、保護者の皆様への周知がしっかりとできるよう、適宜発信していきたいと思っております。

C. 「縦割り活動」「教育の情報化」「伝統文化教育」「外国語教育」など本校の特色ある教育活動について

15) 子ども達の共生の力について、縦割り活動（つゆくさ活動）が有効に働いている	R5 【そう思う】 75% (R4 【そう思う】 79% 【ややそう思う】 21%)
16) タブレットPCをはじめとする先進的なICT（情報通信技術）機器を活用した教育は、今後の子ども達にとって重要であるので、その取り組みに期待している	R5 【そう思う】 81% (R4 【そう思う】 76% 【ややそう思う】 22%)
17) 音楽科を中心にした伝統文化教育で学ぶ内容は子ども達にとって大切なものである	R5 【そう思う】 86% (R4 【そう思う】 82% 【ややそう思う】 16%)
18) 小学校で行われている外国語（英語）教育は重要であるので、その取り組みに期待している	R5 【そう思う】 90% (R4 【そう思う】 89% 【ややそう思う】 10%)

- つゆくさ活動することで、下級生にわかりやすく伝えたり、見守ってあげるなど先生から教えてもらうことばかりでなくどうしたらよいのか、自分はどうやってきたのか経験を通して活動しているのではないかと思います。家庭で見せる顔とは少し違うようにも思います。いつも多くの先生方に見守り、支えて頂き本当にありがとうございます。!
- ICT教育は重要で、今後必要だとは思いますが、時間をもう少し考えていただけるとありがたいです。理由は、視力の低下と『書くこと』へのハードルの高さを感じるようになってきたからです。
- 先進的なICT活用の取り組みについては評価・期待していますが、パット授業に偏りを感じる時もあります。一年を通し、学習ノートを一冊使い切らない教科があるという現状に若干の不安を覚えております。その他については、多岐にわたり子どもに寄り添い、導いてくださる細やかな配慮に感謝しております。ありがとうございます。
- タブレットや先進的な機器を活用した学習は効率的ではあると思います。しかし今後中学に進学した時に、それはしっかり中学でも活かせる環境になっているのでしょうか？筆記・ノートのまとめの力がないと困らないのでしょうか？小学生のうちにその力がないと小学生を卒業したらもう自分次第では困ります。先進的な環境も大切だとは思いますが、その点が不安です。
- 本校の特色である音楽科の伝統文化教育はとても魅力的だと思います。子供もお琴クラブに楽しく参加させて頂いております。今後も続けて頂きたいと願います。
- 一つだけお願いがあるのですが、うちでは色々なイベントへは自分で探して申し込んで参加しているのですが、先日金箔貼り体験に行った際に職人さんが公立の小学校へはよく出前授業に行っている、附属もやってほしいと言えれば行くことはできると言われました。料金も京都市が負担されているように言われていました。とても有意義な体験でしたので、出来るのであればそういった体験授業もこれから行なってあげてほしいと思います。詳しいことは分からなくて申し訳ありませんが伝統文化に触れる体験を更に増やしてあげてください。

昨年度同様、ICTを効果的に活用することや子ども達にICTスキルを身につけさせることは、今も、また今後も、教育活動において必須であると捉えています。ご心配いただいている視力に関しては、子ども達の健康に留意し、各教室に遮光カーテンを設置したり、照度検査に関しても定期的に行ったり、使用頻度が高くなる4年生以上の教室に関しては大きな机や椅子を整備したりしています。学校としても現在の環境維持だけでなく、今後は専門家の見解をもとに、さらに対応策を講じていきたいと考えています。

鉛筆とノートを使って字を書くという活動については、その目的に合わせて、端末を使うバランスを

考えるよう、指導にあたる教員で再度、共通理解を図っていきたいと思います。

学校として「本物に触れる」という体験ほど重要なことはないと思っております。様々な機会を通して本物に触れ、学びを深めていけるよう、利用できる制度を活用し、取り組んでいきたいと考えています。

D. 他のカテゴリーに関するご意見

- 学級委員選出の際は、外部生何人、内部生何人とあらかじめ決めていただく方が公平性が保たれるかと思しますので検討いただきたいと思います。
- web ベルマークは手軽なので取り組んでおりましたが楽がなくなってきたりかなり残念です。ちなみに本校を登録している数は43名と本校の児童数に対してはかなり少ないと感じています。現役のご家庭に限らず、OB,OGでも登録していただいても大丈夫そうです。大きな負担にはならない（普段のネット買い物するときにWebベルマークサイトを経由するだけ）ので、もっとWEBベルマークを知っていただいてもいいのかも？とは感じました。
- 宇治に、スケートリンクができたからまたあったらいいなあと思います。
- 長期休み期間に遊ぶ場所として学校開放日を設定していただければなあと思います。お友達と安心して遊べる場所としてご検討いただければ幸いです。
- 体格が小さめなせいもありますが、ランリュックが大きく重いため、電車の乗り降りの際にバランスを崩して転んだりしたそうです。制服の重要性も重々わかりますが、市販の暗い色など制服にあう軽い小さめのリュックなどでも可などしていただけたら嬉しいです。

様々なご意見をいただき、誠にありがとうございます。

学級委員やベルマークに関しては、次年度の育友会本部役員さんと共有し、検討していきたいと思います。

また、ランリュックに関しては、持ち帰るものを必要最小限にするように再度学校全体で共通理解を図っていきたいと思います。

お忙しい中、学校教育活動評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。令和5年度もあと僅かとなりましたが、子どもたちが安全に学校生活を送ることができるよう、学校と家庭とが連携しながら、学校として様々な取り組みを進めていきたいと思います。教職員一同、子どもたちの学び、成長を支えていくことができるよう努めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。